

見 本

別紙様式 1 (課程博士申請者用)

博 士 学 位 論 文

論 文 題 名

(注：学位論文題名が英語の場合は和訳をつけること。)

<参考>

別紙各様式（課程博士申請者用）の作成に関して、

例年お問い合わせが多い箇所に説明文を加筆しております。

(注) このファイルは説明用に作成したものですので、実際の提出用には
各様式のファイルを使用して作成してください。

(西暦) 2020 年 7 月 3 日 提出

東京都立大学大学院

人間健康科学研究科 博士後期課程 人間健康科学専攻

○○○○学域

学修番号：XXXXXXXX

氏 名：首都 花子

(指導教員名：東尾 久)

見本

別紙様式2 (課程博士申請者用)

(西暦) 2020年7月3日

学位申請書

東京都立大学学長 殿

東京都立大学大学院

人間健康科学研究科 博士後期課程 人間健康科学専攻

○○○○学域

授与する学位は下記の通り

看護科学域：看護学 or 学術

理学療法科学域：理学療法学 or 学術

作業療法科学域：作業療法学 or 学術

放射科学域：放射線学 or 学術

FHS 学域：健康科学 or 学術

HPS 学域：健康科学 or 学術

別紙様式3と7にも同様に記載

学修番号：XXXXXXXX

ふりがな

氏名：首都 花子

(自署押印)



下記の論文を提出し、博士(○○○学)の学位の授与を申請いたします。

学位論文題名 (注：学位論文題名が英語の場合は和訳をつけること。)

○○○の研究

指導教員の承認印が押印されたものを提出。

指導教員	学務課
東尾	

受理月日	
受理番号	

学務課の受付印と受理月日・受理番号は論文受付時に押印・記入するため、空欄で提出。

見本

別紙様式3 (課程博士申請者用)

(西暦) 2020 年度 博士後期課程学位論文要旨

学位論文題名 (注: 学位論文題名が英語の場合は和訳をつけること)

〇〇〇の研究

学位の種類: 博士 (〇〇〇学)

東京都立大学大学院

人間健康科学研究科 博士後期課程 人間健康科学専攻 〇〇〇〇学域

学修番号 XXXXXXXX

氏名: 首都 花子

(指導教員名: 東尾 久)

注: 1 ページあたり 1,000 字程度 (英語の場合 300 ワード程度) で、本様式 1~2 ページ (A4 版) 程度に収めること

文字数に注意!

例年、要旨の記載が不十分な例が見受けられます。

本研究は、.....

見 本

別紙様式 4 (課程博士申請者用)

※この様式は、共著論文でない場合、提出不要です。
共著者が複数名いる場合は、複数枚に分けて提出して差し支えありません。

(西暦) 2020 年 7 月 3 日

許諾書の日付は、共著者が自署押印した日の日付で差し支えありません。

東京都立大学学長 殿

許 諾 書

下記の学位論文は共著であるが、筆頭者が学位論文として提出するとともに、学位授与後は、博士論文のインターネット公表(大学機関リポジトリ掲載)に関する申出書に基づき、インターネット公開することを同意します。

記

1 学位論文題名

〇〇〇の研究

2 共著論文筆頭者(学位申請者)

東京都立大学大学院
人間健康科学研究科 博士後期課程 人間健康科学専攻
〇〇〇〇学域

学修番号: XXXXXXXX 氏 名: 首都 花子

3 共著者の許諾(共著者全員の自署押印をお願いします。)

氏名 東京 太郎 

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

見本

別紙様式5 (課程博士申請者用)

研究業績一覧

(西暦) 2020年 7月 3日作成

ふりがな しゅと はなこ
氏名 首都 花子



日付は、作成日時点の日付で
差し支えありません。

東京都立大学大学院
人間健康科学研究科 博士後期課程 人間健康科学専攻 ○○○○学域

学会及び社会における活動等	
年月	事項

著書、学术论文等の 名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
				<p>・それぞれ 200 字程度で記載すること。</p> <p>・共著の学术论文および学会発表については、筆頭著者から順番に全員の氏名を記載し、<u>申請者本人の氏名にアンダーライン</u>を付すこと。</p>

履 歴 書

日付は、作成日時点の日付で
差し支えありません。

(西暦2020年7月3日作成)

ふりがな	しゅと はなこ	氏名	首都 花子	性別	(男・女)
生年月日 (学位授与予定日現在の年齢) 西暦 1981年 3月 3日 (33歳)					
〒192-0364 現住所 東京都八王子市南大沢10-11-12 サウスリバー南大沢303				TEL	03-1234-5678
連絡先 (〒 -) (勤務先)				TEL	090-1234-5678
学歴 (高等学校から)	学校名	研究科 学部学科名	期 間	身分 いずれかに☑	資 格
	東京都立〇〇高等学校	普通科	1996年 4月から 1999年 3月まで	<input checked="" type="checkbox"/> 正規生 <input type="checkbox"/> 研究生	卒・修・年退 卒修見込・年在学
	東京都立保健科学大学	保健科学部 理学療法学科	1999年 4月から 2003年 3月まで	<input checked="" type="checkbox"/> 正規生 <input type="checkbox"/> 研究生	卒・修・年退 卒修見込・年在学
	東京都立保健科学大学 大学院	保健学研究科 理学療法学専攻	2004年 4月から 2006年 3月まで	<input checked="" type="checkbox"/> 正規生 <input type="checkbox"/> 研究生	卒・修・年退 卒修見込・年在学
	〇〇大学大学院	〇〇〇〇研究科 理学療法学専攻	2006年 4月から 2012年 3月まで	<input checked="" type="checkbox"/> 正規生 <input type="checkbox"/> 研究生	卒・修・2012年退 卒修見込・年在学
	東京都立大学大学院	人間健康科学研究科 理学療法科学域	2012年 10月から 年 月まで	<input type="checkbox"/> 正規生 <input checked="" type="checkbox"/> 研究生	卒・修・年退 卒修見込・2年在学
資格 免許	名称 (種別)	取得年月日 番号	取扱機関		
	学士 (理学療法学)	平成 15年 3月25日 No. XX-XX	〇〇大学		
	理学療法士	平成 15年 5月 1日 No. XXXXXX	厚生労働省		
	修士 (理学療法学)	平成 18年 3月25日 No. XX-XX	〇〇大学大学院		
		年 月 日 No.			
	年 月 日 No.				

見 本

別紙様式6 (課程博士申請者・論文博士申請者共通)

(氏 名 首都 花子)

在 職 期 間	勤 務 先 名 称 ・ 住 所	雇 用 形 態 ※いずれかに☑	職 名 ・ 職 務 内 容
2003年4月1日から 2008年3月31日まで	勤務先 ○○大学附属病院 理学療法部 住 所 東京都千代田区○○ ○-○-○	<input checked="" type="checkbox"/> 常勤 <input type="checkbox"/> 非常勤	理学療法士 病院内での理学療法業務
2008年4月1日から 2012年3月31日まで	勤務先 ○○○○リハビリテーション病院 住 所 東京都八王子市○○ ○-○-○	<input type="checkbox"/> 常勤 <input checked="" type="checkbox"/> 非常勤	理学療法士 病院内での理学療法業務 (8時間×週4日)
年 月 日から 年 月 日まで	勤務先 住 所	<input type="checkbox"/> 常勤 <input type="checkbox"/> 非常勤	
年 月 日から 年 月 日まで	勤務先 住 所	<input type="checkbox"/> 常勤 <input type="checkbox"/> 非常勤	
年 月 日から 年 月 日まで	勤務先 住 所	<input type="checkbox"/> 常勤 <input type="checkbox"/> 非常勤	
年 月 日から 年 月 日まで	勤務先 住 所	<input type="checkbox"/> 常勤 <input type="checkbox"/> 非常勤	
年 月 日から 年 月 日まで	勤務先 住 所	<input type="checkbox"/> 常勤 <input type="checkbox"/> 非常勤	

(記入上の注意)

- 1 氏名欄には必ず押印してください。
- 2 連絡先は、現住所と同じ場合は記入不要です。
- 3 学歴欄は、高等学校から最終学歴まで、年次順に記入してください。
- 4 学歴は、在学中のものも記入してください。
- 5 資格免許欄には、学位(学士以上)も記入してください。
- 6 職歴欄には、研究に関係した履歴についても記入してください。
- 7 非常勤の職歴については、研究歴として当該期間も加算する可能性があるため、職名・職務内容欄に勤務時間等の詳細を記入してください。

学位記番号	※大学で記入
-------	--------

別記様式第1号（第5条及び第6条関係）

博士論文のインターネット公表（大学機関リポジトリ掲載）

東京都立大学大学院
東京都立大学学術情報基盤センター

授与する学位の種類
 看護科学域：看護学 or 学術
 理学療法科学域：理学療法学 or 学術
 作業療法科学域：作業療法学 or 学術
 放射科学域：放射線学 or 学術
 FHS 学域：健康科学 or 学術
 HPS 学域：健康科学 or 学術

2019年12月23日

学位の区分：	課程 論文	学位の種類：	博士（○○学）
ふりがな氏名	しゅと はなこ 首都 花子		
学位授与日	2020年 3月 25日（予定）		
論文題名	○○○の研究		
学位取得後の連絡先	Email：shuto.hanako@gmail.com Tel：03-1234-XXXX		

＜インターネット公表（大学機関リポジトリ掲載）、複写許諾に関する事項＞

学位規則（昭和28年文部省令第9号）、学位規則の一部を改正する省令（平成25年文部科学省令第9号）に基づき、学位を授与された日から1年以内に、学位論文の全文を本学のインターネット上に公開することを義務付けられています。ただし、やむを得ない事由がある場合、研究論文について、全文公表か、要約公表か選択してください。全文公表の場合、本学図書館及び国立国会図書館において、当該論文の全文複写（国立国会図書館では全文の半分まで）を許可するものとさせていただきます。

「全文公表を許諾」または「要約公表を希望」のいずれかにチェックを入れてください。

- 学位授与日から1年以内にインターネットによる全文公表を許諾します。
※公表日の指定がある場合のみ記入（ 年 月 日以降）
 - 学位授与日から1年以内にインターネットによる要約公表（1年経過後、インターネットにより全文公表とする場合を含む）を希望します。
※次頁の保留事由を記入してください。
- 要約による公表の場合でも、博士論文は公表された著作物（図書）として扱われるため、原則として全文の半分までは複写を許可するものとみなします。
それ以外の複写許諾範囲を希望する場合は、その範囲の指定をしてください。

全文複写可（国会図書館では全文の半分まで複写可） 複写は一切不可 その他

【必須】「複写は一切不可」を選択した方は理由を、「その他」を選択した方は、理由、複写許諾範囲、等を御記入ください。

「全文複写可」「複写は一切不可」「その他」のいずれかにチェックを入れてください。

学位論文をインターネット上に公表しないことが承認された場合でも、全文の閲覧を希望する者があれば、原則として本学図書館及び国立国会図書館において、収蔵する博士論文の全文を閲覧に供します。閲覧に不都合がある場合は、本学図書館に御相談ください。

要約公表を選択された方は、全文公表不可の事由について以下の□にチェック、必要箇所を記入してください。

項目	保留事由
<input type="checkbox"/> インターネット で公表できない 内容が含まれる	理由
<input checked="" type="checkbox"/> 図書出版又は学 術誌等への掲載	出版・掲載済み（又は出版・掲載予定【2021年1月予定】）で 出版社に確認した結果、 <input checked="" type="checkbox"/> 2021年4月1日以降は公表可能 <input type="checkbox"/> 公表可能時期は未定 ⇒下の「出版又は掲載状況」に、詳細を御記入ください。
<input type="checkbox"/> 特許・実用 新案出願	<input type="checkbox"/> 特許出願予定又は審査中（出願公開前） 年 月 日以降は公表可能
	<input type="checkbox"/> 実用新案出願予定又は審査中 年 月 日以降は公表可能
<input type="checkbox"/> その他の事由事 由	（具体的な事由を記載してください） <input type="checkbox"/> 年 月 日以降は公表可能 <input type="checkbox"/> 公表可能時期は未定

前ページで【要約公表を希望】に
チェックした方のみ、全文の公表
不可の事由として該当するもの
にチェックを入れ、全文公表が可
能となる見込みの時期を記入し
てください。

じた場合は、「博士論文のインターネット公表（大学機関リポジトリ
る申出書記載事項変更届」（別記様式第2号）を各研究科を通じて学
館本館、日野館又は荒川館）まで御提出ください。公表可能日が記載
絡がない限りすみやかに公開します。

【出版又は掲載状況】

題 名	〇〇〇の研究		
出版又は掲載日	2021年1月25日	出版物等の種類	学術誌
出版物等の名称	日本△△学会誌		
出版社等の名称	日本△△学会		

※副論文がある場合には、副論文1件ごとに、別記様式第1号（この書類と同じ書類）を別途
提出してください。その際には、副論文であることがわかるように明記してください。